

八夕 日刊 磐城時報 編輯兼發行所 石城郡平町新屋敷十四番地 印刷所 磐城印刷所 電話一四二五

新川縣費支辯運動

三町村長十日出縣 開催中の縣會に陳情

平町、飯野、内郷三ヶ村聯合水日午後一時から平町役場に開き、新川縣費支辯運動の事項を協議した。事に既に二十六萬圓の巨費を在満兵慰問の件に投じ將來も亦改修工事に相當莫大な費用を要する見込みなので、關係民は持て余し既報の如く新川縣費支辯川に編入運動を起し關係者として磐城炭礦、入山炭礦の同意を得たので十日伏見(平)伊藤(飯野)野木(内郷)三町村長並に委員山崎吉平外數氏帶同て出縣し開會中の縣會に對し陳情する事になつた。

舖裝工事 縣議の諒解を求む

伏見平町長は十日新川の縣費支辯川編入運動のため出縣するを機とし平町鎌田町から長橋町、本町から平譯前に至る道路舖裝工事の縣費補助に關し諒解縣議員の諒解を得べく歴訪する等石城郡町村會支會評議員會は八である。

土木請負業者が 規則改正に反對

幹部丸山、佐々木の兩氏等 出縣して反對運動

本縣に於ける土木請負に關するの請負範圍が狭くなるため營業部請負の規則は近き改正する者は規則改正に反對を唱ひ去る事になつたが、改正が實現さるれば從來は二千圓以上の工事山慶治氏並に縣土木請負業者組合並に特殊の技術を要する橋梁を平支部長佐々木健一郎氏等が出た他の工事は部請負を許さな縣反對陳情をなしたが、更に五拾圓を八日滿洲兵慰問寄附と五拾圓を八日滿洲兵慰問寄附として平町役場に提出した

統計事務指導

平町小頭を證衝中であるが、大体に入費は一千九百九十三圓の豫算から平町團體事務所に開き縣から愛澤屬臨席、九日午前十時から統計講話會を開くが講師は叫田統計課長である、尚ほ吉田課長は九日午後一時から平商業學校で生徒に對し講話をなす

林野保護組合

林野保護組合聯合會總會は八日午前九時から平警察署會議室に開き既報の如く優良組合並に組合員を表彰した後左の事項について指示をなし明年度豫算四百三圓十錢を可決し散會した

大浦火防督勵

石城郡大浦村消防組に於ては七日全郡に亘つて火防督勵を行ひ消防器具の導入をなした。

慰問金品寄附

平町新田町藝妓屋橋家抱半五千代丸吉野家同金太郎、十五町目久保田パン店の三名は慰問袋、第一校一年二組生徒は二圓七十七錢二十四區では九十四圓九十錢の外眞綿百五十五枚、北目町では十八圓三十錢、久保町では三圓六十錢、研古町區長は一圓五拾圓を八日滿洲兵慰問寄附と

平消防小頭後任は 佐川氏か田中氏が

平消防組小頭高野得助氏は既報一日一圓を計上して置いたところの如く平町を去る事となり小頭を實際支給額は八十錢で約六千を辭職したので井上組頭は後任圓また一トンを要した鐵管購入於て三丁目佐川三郎、新川町田であつたところ八十六圓で購入中宣治の兩氏のうちに決定するしたためこれまた七千圓セメントその他諸材料の購入等により豫算より約一萬五千圓の剰余あり一方浮動管その他計設備により追加支出したのもあるが大體豫算より一萬圓の剰余を生じ廿五萬圓程度で完成の見込確實となつた。

一萬圓剰余 平水道工事

平町では水道の取水量一個五分を二個六分とすべく工費廿六萬五千圓を以て目下擴張工事中であるがすでに九分通り進捗し來春二月中には略完成の見込み業學校長吉田利吉氏は中耳炎を以て工費も豫算に比し延人員約三萬人を要する人夫の賃銀が一人校した。

滿洲で貫通銃創 神社社掌發起で

一月五十錢宛の見舞金 双葉郡廣野村大字上北迫菜花正しくないので今度は新戦術として入營し滿洲に派遣されたが過る事を依頼したので各區長は六日から各戸歴訪早くお納め下さ銃創をうけ傷病院に入院加療いふれ歩いてゐる。

實地檢證

平町南町高野四郎(二七)にかゝる同町飲食店女將被殺未遂事件に關して平支部藤原豫判事は六日被害者の實地檢證をなした。

四倉町で 演藝大會

平町南町高野四郎(二七)にかゝる同町飲食店女將被殺未遂事件に關して平支部藤原豫判事は六日被害者の實地檢證をなした。

在滿兵慰問 寄附者芳名

十二月八日正午まで受付の分 十錢渡邊徳之助 一圓吉江留吉 五十錢吉江孝三 十錢島崎松藏 十錢安齋正三 十錢佐藤昇 十錢安齋生方己之助 十錢渡邊藤 十錢永井清五郎 十錢新井一太 十錢松田豊治 十錢小林朝吾 十錢松崎幸四郎 十錢西村藤次 十錢安齋正 十錢高倉薫三 十錢安齋正 十錢白石金吾 十錢佐川利光 十錢白石金吾 十錢佐川利光 十錢白石金吾 十錢佐川利光 十錢白石金吾 十錢佐川利光 十錢白石金吾

- 吉田校長快癒 平商 萬五千圓を以て目下擴張工事中であるがすでに九分通り進捗し來春二月中には略完成の見込み業學校長吉田利吉氏は中耳炎を以て工費も豫算に比し延人員約三萬人を要する人夫の賃銀が一人校した。
- 吉田校長快癒 平商 萬五千圓を以て目下擴張工事中であるがすでに九分通り進捗し來春二月月中には略完成の見込み業學校長吉田利吉氏は中耳炎を以て工費も豫算に比し延人員約三萬人を要する人夫の賃銀が一人校した。
- 大浦火防督勵 石城郡大浦村消防組に於ては七日全郡に亘つて火防督勵を行ひ消防器具の導入をなした。
- 慰問金品寄附 平町新田町藝妓屋橋家抱半五千代丸吉野家同金太郎、十五町目久保田パン店の三名は慰問袋、第一校一年二組生徒は二圓七十七錢二十四區では九十四圓九十錢の外眞綿百五十五枚、北目町では十八圓三十錢、久保町では三圓六十錢、研古町區長は一圓五拾圓を八日滿洲兵慰問寄附と
- 統計事務指導 平町小頭を證衝中であるが、大体に入費は一千九百九十三圓の豫算から平町團體事務所に開き縣から愛澤屬臨席、九日午前十時から統計講話會を開くが講師は叫田統計課長である、尚ほ吉田課長は九日午後一時から平商業學校で生徒に對し講話をなす
- 林野保護組合 林野保護組合聯合會總會は八日午前九時から平警察署會議室に開き既報の如く優良組合並に組合員を表彰した後左の事項について指示をなし明年度豫算四百三圓十錢を可決し散會した
- 舖裝工事 伏見平町長は十日新川の縣費支辯川編入運動のため出縣するを機とし平町鎌田町から長橋町、本町から平譯前に至る道路舖裝工事の縣費補助に關し諒解縣議員の諒解を得べく歴訪する等石城郡町村會支會評議員會は八である。
- 土木請負業者が 規則改正に反對 幹部丸山、佐々木の兩氏等 出縣して反對運動 本縣に於ける土木請負に關するの請負範圍が狭くなるため營業部請負の規則は近き改正する者は規則改正に反對を唱ひ去る事になつたが、改正が實現さるれば從來は二千圓以上の工事山慶治氏並に縣土木請負業者組合並に特殊の技術を要する橋梁を平支部長佐々木健一郎氏等が出た他の工事は部請負を許さな縣反對陳情をなしたが、更に五拾圓を八日滿洲兵慰問寄附と五拾圓を八日滿洲兵慰問寄附として平町役場に提出した
- 平消防小頭後任は 佐川氏か田中氏が 平消防組小頭高野得助氏は既報一日一圓を計上して置いたところの如く平町を去る事となり小頭を實際支給額は八十錢で約六千を辭職したので井上組頭は後任圓また一トンを要した鐵管購入於て三丁目佐川三郎、新川町田であつたところ八十六圓で購入中宣治の兩氏のうちに決定するしたためこれまた七千圓セメントその他諸材料の購入等により豫算より約一萬五千圓の剰余あり一方浮動管その他計設備により追加支出したのもあるが大體豫算より一萬圓の剰余を生じ廿五萬圓程度で完成の見込確實となつた。
- 一萬圓剰余 平水道工事 平町では水道の取水量一個五分を二個六分とすべく工費廿六萬五千圓を以て目下擴張工事中であるがすでに九分通り進捗し來春二月月中には略完成の見込み業學校長吉田利吉氏は中耳炎を以て工費も豫算に比し延人員約三萬人を要する人夫の賃銀が一人校した。
- 滿洲で貫通銃創 神社社掌發起で 一月五十錢宛の見舞金 双葉郡廣野村大字上北迫菜花正しくないので今度は新戦術として入營し滿洲に派遣されたが過る事を依頼したので各區長は六日から各戸歴訪早くお納め下さ銃創をうけ傷病院に入院加療いふれ歩いてゐる。
- 實地檢證 平町南町高野四郎(二七)にかゝる同町飲食店女將被殺未遂事件に關して平支部藤原豫判事は六日被害者の實地檢證をなした。
- 四倉町で 演藝大會 平町南町高野四郎(二七)にかゝる同町飲食店女將被殺未遂事件に關して平支部藤原豫判事は六日被害者の實地檢證をなした。
- 在滿兵慰問 寄附者芳名 十二月八日正午まで受付の分 十錢渡邊徳之助 一圓吉江留吉 五十錢吉江孝三 十錢島崎松藏 十錢安齋正三 十錢佐藤昇 十錢安齋生方己之助 十錢渡邊藤 十錢永井清五郎 十錢新井一太 十錢松田豊治 十錢小林朝吾 十錢松崎幸四郎 十錢西村藤次 十錢安齋正 十錢高倉薫三 十錢安齋正 十錢白石金吾 十錢佐川利光 十錢白石金吾 十錢佐川利光 十錢白石金吾 十錢佐川利光 十錢白石金吾 十錢佐川利光 十錢白石金吾

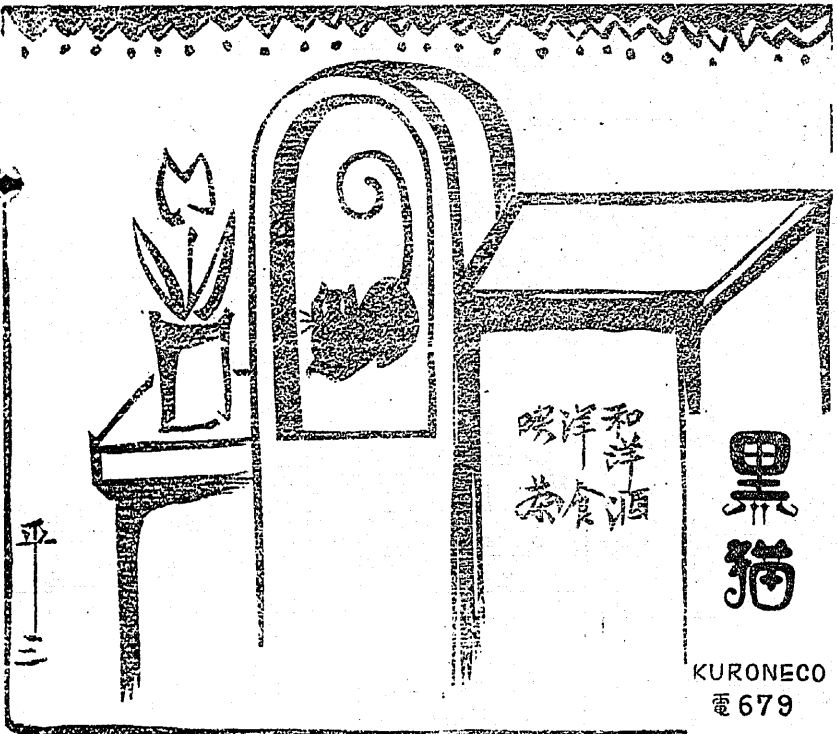
移轉御披露謝恩賣出し
椅子。テーブル。机。本箱
其他各種
 今般三丁目元郵便局向に移轉擴張記念とし
 て十二月一日より十日迄謝恩賣出し可仕候
 間多少に不拘御愛顧を蒙り度く御願申上候
 敬白
 平町三丁目元郵便局向
長谷川椅子店

移轉お知らせ
 此度平町田町七十五番地 (元平町役
 場跡) に移轉致しました。従來の通
 り一般の診療に従事致します。
 右お知らせまで。
 平町田町七十五番地
清水醫院
 醫學士 清水 廣 政
 電話二三八番

「アンカ」コタツに徳用な
木炭 たどん
 代用
 製造元 **鈴木炭團製造所**
 平町古銀冶町杉ノ澤
 平町二丁目(警察署通り)
 卸小賣所 **魚清氷卸部**
 電話四六七番
 尙氷の御注文電話四六七番へ

レコード破りの石炭大特賣
 磐城炭礦一二等炭
正味十貫匁一俵金卅錢也
 「品が良く」値は安く「モットーとする當店は
 此度超破格の格安石炭を販賣開始致します
 値が安くとも品は悪くはありません
 磐城炭礦の處分的大堀出物です、品物の無くならない
 中に御注文下さい
 配達は一俵より致します
御注文は
電話二二七七番へ
 平停車場前
阿部石炭商店

吉田眼科病院
 平町紺屋町 電話六八番



共存共栄
 大藏大臣免許
磐城無盡
 誠意堅實
 香七四話電

佛國マルソー會社元話
生葡萄酒
 マルソー・アランク・白 ¥1.10
 マルソー・ルー・ジ・赤
 良品にして安價賣行飛ぶが如し
西村屋藥局

心安積蓄 利低通融
三乘無盡
 許免臣大藏大
社會盡無用信本湯
 香七四話電

開院 難波醫院 (平町大町 電話五〇二番)
 醫學博士 **難波 睦**
 (入院需に應ず 自炊の便あり)
 看護婦至急募集
急性。慢性を問はず
淋疾は立派に全治す
 (一)淋疾尿道炎、(二)消渴、(三)膀胱カク
 ルには驚く可き効目がある
 高級治淋新藥 **トリプチン**
 特約店 **大平屋藥店** 電話六四二番

平町田町(電話五二三番)
高久病院
 醫學士 高久 忠
 新瀉醫學士 赤羽 清
 藥劑士 佐竹 雄
 內科小兒科 外科花柳病科
 耳鼻咽喉科 レントゲン科

父源五郎儀兼テ病氣ノ處十二月七日正午十二時逝去仕候間生前辱知各位ニ御通知申上候也
 追而葬送ノ儀ハ十二月九日午後二時自宅出棺菩提院ニ於テ佛葬相營ム可ク候
 十二月七日 平月見町
 男 佐藤源吉
 親戚總代 佐藤源次郎
 友入總代 梶内賢五郎
 千葉彦治